

カフェンストロール・ピラゾレート・プロモブチド粒剤 ナイスショットジャンボ	取扱メーカー： 三井アグロ、ホクサン 原体メーカー： エス・ディー・エス、三井アグロ、 住友化学
成分： カフェンストロール〔酸アミド系 PRTR・1種〕…4.2% ピラゾレート〔ピラゾール系 PRTR・1種〕…18.0% プロモブチド〔酸アミド系〕…18.0% その他 PRTR 該当成分： 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩〔PRTR・1種〕…1.8%	性状： 淡褐色細粒，水溶性パック入り 1パック 50 g 毒性： 普通物 消防法： —

【品目特性】

●畦畔から10 a 当り10パック（1パック 50 g）を投げ込むだけで処理は完了する。

●水田に投入されたパックは水面に浮き，パックが水に溶け，放出された細粒は自己拡散力により水面を分散しながら崩壊し，有効成分は水中に均一に拡がり，その後土壌表層に吸着されて処理層を形成し安定した除草効果を発揮する。

●ノビエに対し強力な殺草効果を示すとともに残効性が長く長期間（処理後40～50日間）雑草の発生を抑える。

●スルホニルウレア剤抵抗性広葉雑草にはピラゾレートが，ホタルイにはプロモブチドが有効に作用する。

●スルホニルウレア系除草剤が使用できないいぐさ田の隣接水田に使用できる。

●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】

●共通注意事項の5，水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。但し，処理に当たっては，水深5～6 cmの湛水状態にする。

●パックのまま10 a 当り10個の割合で湛水した水田に均等に投げ入れる。

●パックに使用しているフィルムは水溶性なので，濡れた手で作業したり，降雨で破袋することのないように注意する。

●雑草の発生前から生育初期に有効なので，移植後3日～ノビエ2葉期までに時期を失ないように使用する。

●特に多年生雑草は生育段階により効果にフレが出るので必ず適期に使用する。

雑草名	散布適期
ホタルイ	2葉期まで
ウリカワ ヘラオモダカ	発生始期まで

【薬効・薬害等の注意】

●共通注意事項の5，水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。

●畦畔はしっかり作り，漏水がないようにする。

●北海道の泥炭質土壌のウリカワ多発田では効果が劣ることがあるので，使用しない。

●適用作物（水稲）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】

●水溶性フィルムの包装が破袋した場合，眼に対して刺激性があるので，眼に入らないよう注意する。眼に入った場合は直ちに水洗し，眼科医の手当を受ける。

●カブレやすい体質の人は取扱いに十分注意する。

●魚類，藻類に影響を及ぼすので，使用時は注意。

【適用と使用法】

作物名	適用雑草名	適用土壌	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	適用地帯	本剤の 使用回数
移 植 水 稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ヘラオモダカ (北海道, 東北)	砂壤土～埴土	移植後 3～15日 (ノビエ2 葉期まで)	小包装 (パック) 10個 (500 g)	水田に小 包装 (パ ック) の まま投げ 入れる。	北海道	1 回 ※
			移植後 3～12日 (ノビエ2 葉期まで)			東北 北陸	
			移植後 3～10日 (ノビエ2 葉期まで)			関東以西の 普通期及び 早期栽培地 帯	

※カフェンストロールを含む農薬の総使用回数：1 回
 ※ピラゾレートを含む農薬の総使用回数：2 回以内
 ※プロモブチドを含む農薬の総使用回数：2 回以内